



# 市共闘 ひらかた

発行・自治労枚方市共闘労働組合  
連絡先・枚方市岡東町8-34(枚方市職員会館内)  
TEL 072-845-3361 FAX 072-845-3362

2011年8月26日(金)  
No.645 (部内資料)

◆ 自治労第83回定期大会始まる

## 大震災からの復興と持続可能な 日本社会の創造をなすとげよう

自治労第83回定期大会が8月24日、長野市のビッグハットで始まった。4,500人の自治労組合員が結集し、本日26日までの開催。

今大会のメインスローガンは、「ひとりひとりの力」、サブスローガンは「自治体と公共サービスを再建し、大震災からの復興と持続可能な日本社会の創造をなすとげよう」「現場から運動と組織を強化し、新時代の労使関係を切り拓こう」となっている。

東日本大震災を受け、災害に強い公共サービスのあり方が問われ、さらには、自律的労使関係制度のスタートが目前となるなかでの定期大会であり、真摯な議論が期待される。

初日は、経過報告などの質疑討論と承認、第1号議案「2012-2013年度運動方針(案)」から第5号議案までの提案と質疑討論が行われた。

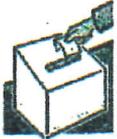
## 枚方市長選【竹内おさむ】候補

# 最後の追い込み

27日(土)17時市駅・19時棒葉駅頭演説会、多くの参加を呼びかける

市共闘・自治労大阪府本部・連合河北などが「竹内おさむ」現市長を推薦しているが、5人が乱立して票を奪い合う状況や、竹内市政の1期目を「後退」と総括する論調、そして「自治労が応援している市長では改革ができない」と言った、自らの過去を無視したパッシングを含め、極めて厳しい選挙戦となっている。市共闘は竹内市政の中で、正常な労使関係を構

現職を含めて5人が立候補した枚方市長選挙も終盤戦に差し掛かり、熱を帯びた選挙戦が続いている。



築し、様々な課題において、精神的に取り組みを進めてきた。個別課題についての是非々々はあるものの、一方的・独断的な意思決定でもって労使関係がないがしろにされることはなく、議論の積み重ねが着実に果たされておき、そうした点も現

職の竹内氏を推薦する理由となっている。人事・給与制度のありかたや、職員採用など、まさに幾度となく労使で議論を積み重ねながら取り組んでいる課題もあり、この関係を保ちながら2期目に入りたいと考えている。

今回の選挙は、有権者の良識を問う側面も持つ。安易な公務員パッシングが票に結びつく極めて厳しい状況の中ではあるが、我々もこれまでの4年間を振り返りながら、また、これからの4年を考えたから、良識ある判断で選挙に臨みたい。

## 自治労大会

# 2年に1度の基本大会 熱い議論で方針確立を

大会の冒頭、あいさつに立った執行委員長は、東日本大震災の被災地への支援行動等の取り組みに触れ、9月に

降については被災県本部と協議して対応を検討していくとし、公務員制度改革関連法案の提出に保り「消防職員の団結権付与を政府が正式な見解として出すなど、歴史的な一歩を踏み出した。今後は、秋の臨時国会での法案成立と、法案成立後の労使関係を見据えたプロセスの確立、自立的労使関係の構築が必要である」と述べた。

また、公共サービスの水準の維持、人員体制の確保に向けた非正規職員の処遇改善や正規化の取り組みとともに、福島原発事故から脱原発社会に向けた再生可能なエネルギー

今回の選挙は、有権者の良識を問う側面も持つ。安易な公務員パッシングが票に結びつく極めて厳しい状況の中ではあるが、我々もこれまでの4年間を振り返りながら、また、これからの4年を考えたから、良識ある判断で選挙に臨みたい。

今回の選挙は、有権者の良識を問う側面も持つ。安易な公務員パッシングが票に結びつく極めて厳しい状況の中ではあるが、我々もこれまでの4年間を振り返りながら、また、これからの4年を考えたから、良識ある判断で選挙に臨みたい。

28日の枚方市長選挙に、期日前投票の活用を含め、棄権のないよう投票に行きましょう。